

議決権行使レポート

証券コード 4047

会社名 関東電化工業株式会社

	賛成	反対	棄権
第1号議案 取締役選任			
長谷川 淳一 氏	○		
山口 安成 氏	○		
新美 和生 氏	○		
阿部 友紀 氏	○		
浦本 邦彦 氏	○		
増島 亮司 氏	○		
滝川 剛 氏	○		
八高 賢一 氏		○	
松井 秀樹 氏	○		
杉山 正治 氏	○		
羽深 等 氏	○		
假屋 ゆう子氏	○		

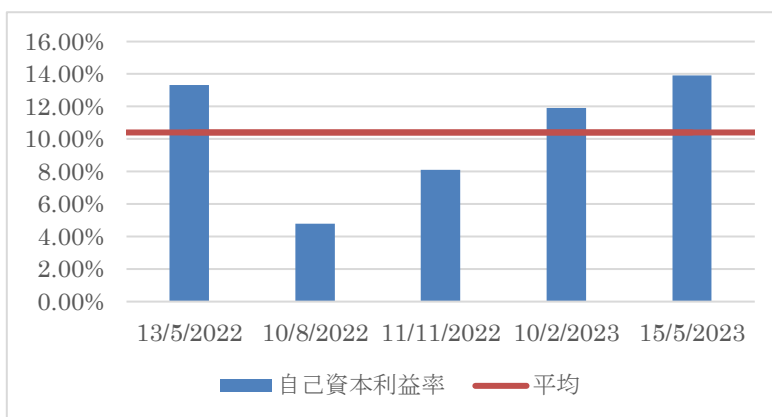
## 上記の推奨をした理由

### 第1号議案

ISSの『2023年版 日本向け議決権行使助言基準』<sup>1</sup>をもとに議案を吟味した結果、八高賢一氏の選任に反対票をいれ、その他の取締役候補の選任に賛成した。

第一に、経営の観点から、引きつづきこの経営陣に経営を任せて問題ないと判断した。【図1】<sup>2</sup>から分かるように過去5期の自己資本利益率は平均で10.41%であり、資本生産性は低くないことが理由としてあげられる。また、政策保有株式の賃借対照表計上額は63億9100万円であり、純資産の10.67%を占めている。<sup>3</sup>この数値は、ISSの基準を満たしている。

【図1】自己資本利益率（ROE）



主総会後の取締役会では、12人中4人、つまり3分の1が社外取締役であり、社外取締役は全員ISSの独立性基準を満たしている。加えて、社外取締役の前会計年度における出席率は全員75%を超えている。女性取締役も1人いる。これらのことから、ISSの基準は満たしているといえる。

<sup>1</sup> ISS『2023年版 日本向け議決権行使助言基準』

<sup>2</sup> 関東電化工業株式会社 『決算短信』（2022年3月期～2023年3月期）

<sup>3</sup> 関東電化工業株式会社 『有価証券報告書』（2022年6月29日）

ただし、問題がある。一つ目に平均年齢が高いことである。候補者の平均年齢は 60.5 歳となっている。取締役候補は 1950、60 年代生まれの方が多く、偏った年代層で構成されている。二つ目に女性取締役が一人しかいないことである。この状況はジェンダーレスが叫ばれている世の中にそぐわないものである。多様性に富み、幅広い視野をもって経営することは、これからの世界で成功するための鍵であるといえる。したがって、関東電化工業は取締役の年齢層を幅広くとり、女性も多く採用するように変えていくべきだと私はおもう。

このように、性別や年齢が偏らないような取締役会を構成してほしいとの思いから、私は八高賢一氏新しく取締役に任命することに反対する。

#### 参考文献

ISS『2023年版 日本向け議決権行使助言基準』

関東電化工業株式会社 『決算短信』（2022年3月期～2023年3月期）

関東電化工業株式会社 『有価証券報告書』（2022年6月29日）